



自衛隊栃木地方協力本部

陸上自衛隊郡山駐屯地を見学 ～自衛隊活動と役割を知る～



東日本大震災災害派遣時の後方支援を
DVDにて学ぶ様子



郡山駐屯地の概要・沿革の説明受け



郡山駐屯地内の見学



体験喫食の様子



真岡市自衛隊家族会参加者集合写真

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は、9月26日（火）、真岡市自衛隊家族会（会長：植木親久氏）30名の陸上自衛隊郡山駐屯地研修支援を行った。

同家族会による部隊研修は本年度2回目（6月に航空自衛隊百里基地を見学）。コロナ禍中は部隊等の見学制限があったこともあり、本年度はより精力的に研修を実施している。

郡山駐屯地に到着した後、郡山駐屯地の概要説明、東日本大震災時の後方支援活動のDVD及び資料館研修などを行った。

参加者からは「今回の駐屯地見学で、昨今の我が国を取り巻く安全保障環境の変化と、これからの自衛隊が担う役割についても学ぶことができた。特に昨今の国際情勢の変化は著しく、コロナ禍で遠のいていた部隊等見学を積極的に企画し、自衛隊の現状の学びとしていきたい」との声があった。

真岡募集案内所は「『隊員にもっとも身近な存在』の家族会員が自衛隊に関する知識を深め防衛意識を高めていただくことは必要不可欠。今後も、部隊研修等を通じて協力が自衛隊の現状を確かめて安全保障環境に関心をもっていただけるよう研修支援に積極的に取り組んでいく」としている。